



東芝モバイルディスプレイ株式会社 石川工場(石川地区)	
所在地	石川県能美郡川北町字山田先出26-2
敷地面積	97,200m ² 、建家面積：115,367m ² 、緑化率22.8%
設立	1985年6月、従業員：1,400人（2011年4月現在）
主要製品	液晶パネル（TFT-LCD）
ISO14001認証取得	1998年2月、最新更新年月：2010年2月 (ISO認証番号：EC97J1199)



ごあいさつ

石川工場は、手取川の豊かな自然に恵まれた環境に立地しています。
 当社は、世界中で使用されるモバイル製品や車載製品の顔となる中小型液晶パネル製品の事業の生産拠点として、Think globally, Act rapidly (グローバルに考え、迅速に行動)とIntensive growth (集約的成長)をスローガンに掲げ、低消費電力などの環境効率の高い製品の提供や、恵まれた自然環境の保全活動に注力しています。



環境保全責任者 山本富章

2010年度の環境の主な取り組み

- ☆環境保全体制の充実
 法令、条例の順守及び自主管理基準値を設定し現場管理を強化
- ☆CO2排出量の削減
 エネルギー系CO2排出量の基板面積原単位を、2009年度と比べて、15%削減（目標達成）
- ☆廃棄物発生量の削減とゼロエミッションの継続
 最終処分率：0.001%達成（目標達成）
 廃棄物総発生量の基板面積原単位を、2009年度と比べて、11%削減（目標達成）
- ☆化学物質使用量の削減
 化学物質使用量（有機剥離液）の基板面積原単位を2002年度と比べて、78%削減（目標達成）
- ☆資材取引先に関する環境配慮
 取引先に指導・支援（137社）、廃棄物委託先現地確認（18社）
- ☆全員参加・啓発活動の展開
 環境月間・3R推進月間・省エネ月間による環境啓発活動、環境新聞配布等

製品・環境技術開発、環境配慮ポイントの紹介

インセル型タッチパネル機能付き7型低温ポリシリコン TFT液晶ディスプレイの開発 — 静電容量型多点タッチ機能を液晶セルに作り込み —

本開発品は、LTPS TFT技術を用いて液晶パネル内部に表示画素電極及びTFTを形成すると同時に、周辺の静電容量変化の検出回路を作り込むことでタッチパネル機能を内蔵するものです。これにより、外付けタッチパネルの従来品と比べ厚みは57%減(当社比)の約1mm、重量は48%減(当社比)の225g、そして外光反射率は約10%低減され、モバイル用途の機器の薄型化・軽量化、および省資源、省電力などの環境負荷低減に貢献しつつ、明るい場所でも外光の反射が抑えられ鮮明な表示と直感的な多点タッチ操作を可能にします。



環境コミュニケーションの紹介

- ①環境情報開示：環境報告書 2005年より毎年発行、
 環境新聞 1997年より発行（従業員、行政等への環境情報伝達）
- ②地域との交流：継続活動
 ☆川北クリーンキャンペーン（15回目 2011年5月28日：参加数459名 従業員、家族、近隣事業所）
- ③学校、保育所、家族との交流
 ☆中学生体験学習受け入れ（環境関連施設での体験学習）
 ☆保育所環境出前教育（絵本の読み聞かせ）
 ☆家族参観日（環境関連施設見学会）

東芝モバイルディスプレイ(株) 石川地区 環境経営方針

東芝モバイルディスプレイ(株)石川地区は、“かけがえのない地球環境”を健全な状態で次世代に引き継いでいくことは現存する人間の基本的責務であることを認識します。

石川地区は、手取川の豊かな自然に恵まれた地で、液晶表示デバイスを開発、製造している製造拠点であることを踏まえ、多くのエネルギーと限りある資源を使用していることを自覚し、環境に配慮した生産活動を推進し、かつ低消費電力・軽量・省資源に配慮した環境効率の高い製品を提供し、豊かな価値の創造と地球との共生を図ります。

低炭素社会、循環型社会、自然共生社会を目指した環境活動により、持続可能な社会の実現に貢献すると共に、本社環境経営方針、ISO14001等に基づいた環境保全活動を技術的・経済的に可能な範囲で次により推進します。

1. 環境への取組みを社会的責任の最重要課題の一つとして位置づけ、事業活動と連動した環境経営を推進します。
2. 事業活動に関わる環境側面について、生物多様性を含む環境影響を評価し、環境負荷の低減、地球温暖化の防止、汚染の予防等に関する環境目的及び環境目標を設定し、監査の実施や活動のレビューにより、継続的な改善を推進します。
 - ① 設備稼働率の改善による生産性の向上と生産活動におけるエネルギー資源利用の効率化により、エネルギー起源CO2排出量の削減を推進します。
 - ② 化学物質の使用効率を向上させ、使用量の削減と共に温室効果ガス排出量の削減を推進します。
 - ③ 製品物流の効率化を図り、製品の物流におけるCO2排出量の削減を推進します。
 - ④ 化学物質の環境への排出量の把握(PRTR等)と自主的な管理の改善により、化学物質排出量の削減を推進します。
3. 環境保全に関する法令・条例及び、協定・顧客要求等の石川地区が同意を決めたその他の要求事項を遵守すると共に、自主基準を設け環境保全レベルの向上を図ります。
4. 地球内企業として、環境調和型製品の開発・提供、地域・社会との協調連帯により、環境保全活動を通じて、社会に貢献します。
 - ① グリーン調達を積極的に推進し、ライフサイクルを通して環境に配慮した製品の開発・提供を推進します。
 - ② 環境調和型製品の開発を通じ、環境管理物質の削減を推進します。
 - ③ 地域と一体となった環境保全市民活動を展開し、協調連帯を図ります。
 - ④ 環境コミュニケーションを推進し、可能な限り環境情報を公開します。
5. 地球資源の有限性を認識し、積極的な環境施策の展開により、水資源利用の効率化や廃棄物のゼロエミッションを推進します。
6. 従業員の環境保全意識をより高め、全員で取り組みます。
7. 常駐業者に対して、指導・支援を行います。

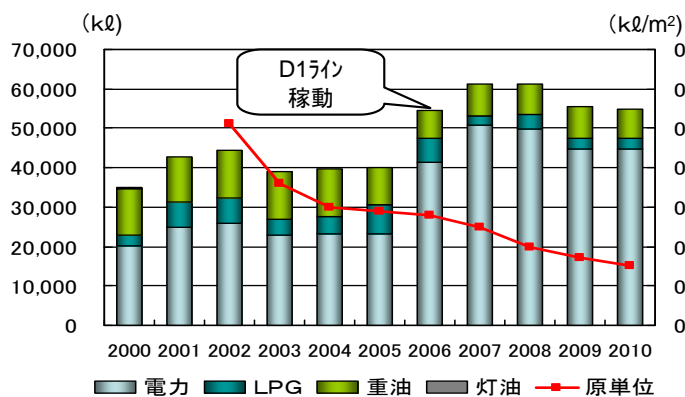
— この環境経営方針は社内掲示等により一般の人々にも開示する —

2011年 7月 1日

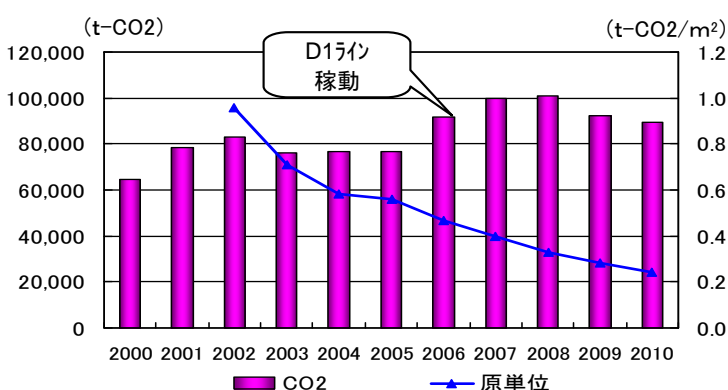
東芝モバイルディスプレイ 株式会社
石川地区事業経営者 山本 富章

環境負荷データ

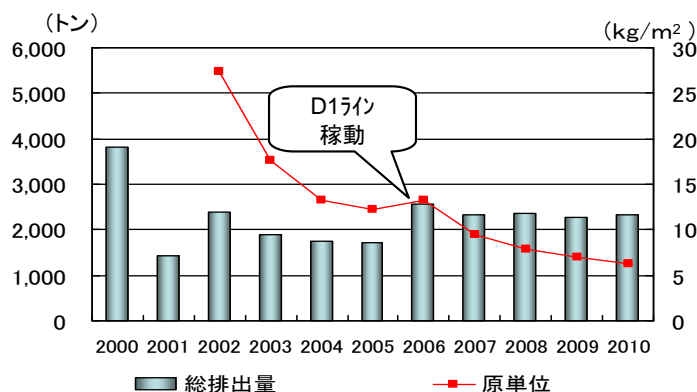
エネルギー使用量(kℓ)&投入面積原単位(kℓ/m²)



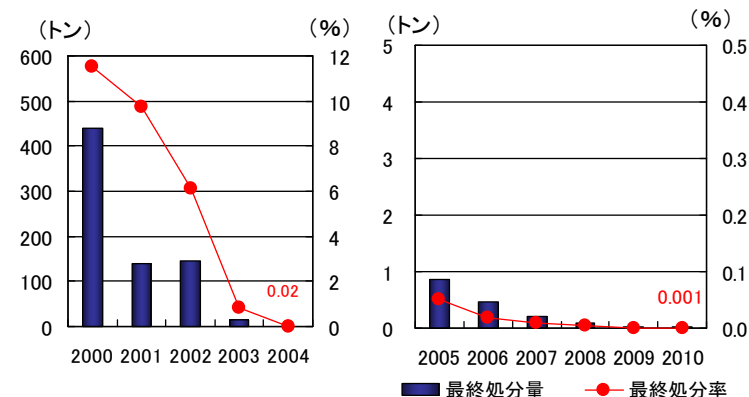
CO2排出量(トン-CO2)&投入面積原単位(t-CO2/m²)



廃棄物総発生量(トン)&投入面積原単位(kg/m²)

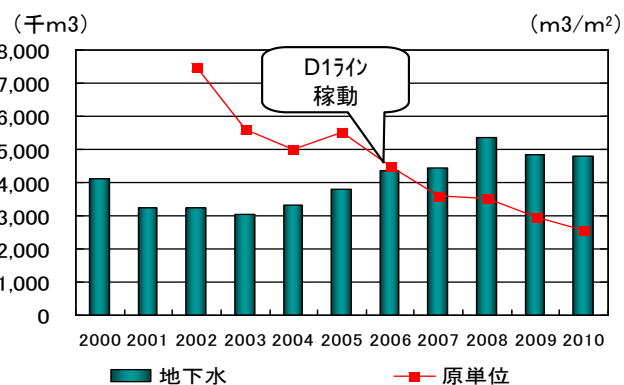


廃棄物最終処分量(トン)&最終処分率(%)

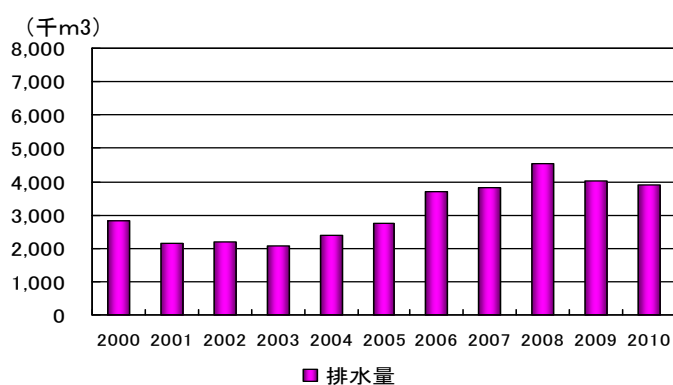


主な廃棄物名: 廃油、廃酸、汚泥、ガラスくず等

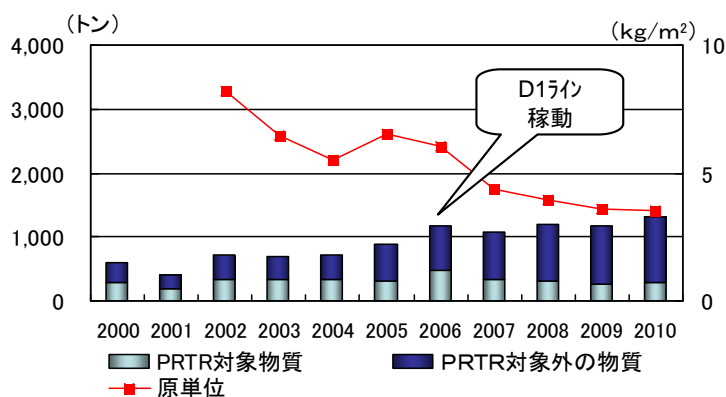
水の使用量(千m³)&投入面積原単位(m³/m²)



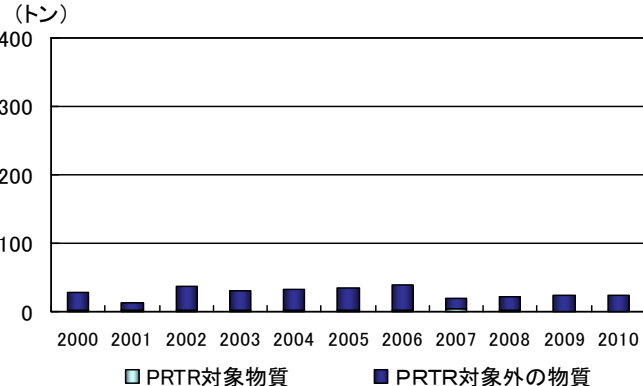
排水量(千m³)



化学物質削減対象物質の取扱量(トン)&投入面積原単位



化学物質削減対象物質の排出量推移(トン)



主な化学物質: 塩化水素、2-アミノエタノール、フッ化水素及び水溶性塩、プロピレングリコールモノメチルエーテル他

遵法管理状況

<大気測定結果>

- A:貫流式ボイラー(A重油使用)×3台、
B:炉筒煙管ボイラー(A重油使用)×2台
C:単純開放サイクル1軸式(LPG、A重油使用)×2台、(A重油使用)×2台

	対象	法規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
NOx (ppm)	A	180	105	47	2回/年
	B	180	164	71	
	C	70	56	40	
SOx (Nm ³ /h)	A	2.05	0.28	0.01未満	2回/年
	B	6.4	3.21	0.24	
	C	10.38 / 9.53	8 / 5	0.34 / 0.11	
ばいじん (mg/Nm ³)	A	0.3	0.15	0.01未満	2回/年
	B	0.3	0.15	0.01未満	
	C	0.05	0.025	0.01未満	

※実測値は、年間平均値

<排水測定結果>

・酸又はアルカリ表面処理施設～最終放流口(測定ポイント)～河川(手取川)へ放流

	規制値:協定値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度 (pH)	5.8~8.6	6.1~8.2	7.3	1回/2月
BOD (mg/ℓ)	30 (20)	29	4.9	1回/2月
SS (mg/ℓ)	80 (50)	17.8	2.3	1回/2月
窒素 (mg/ℓ)	120 (60)	21.4	6.1	1回/2月
フッ素 (mg/ℓ)	8.0	2.6	0.7	1回/2月

※実測値は、年間平均値

<騒音・振動測定結果>

特定施設 騒音施設(送風機)、振動施設(圧縮機)

	測定場所:時間	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
騒音 (dB)	敷地境界:昼	65	65	49	2回/年
	敷地境界:夜	50	50	48	2回/年
振動 (dB)	敷地境界:昼	65~70	30	—	増設時
	敷地境界:夜	60~65	30	—	増設時

※実測値は、年間平均値

<その他測定結果> (下水道法:主な測定結果)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度 (pH)	対象外	—	—	—
BOD (mg/ℓ)	対象外	—	—	—
SS (mg/ℓ)	対象外	—	—	—

<環境事故・指導指摘・苦情の有無>

	状 況
環境事故発生の有無	なし
工場周辺や地域での環境問題発生の有無	なし
行政からの指導・指摘の有無	なし
近隣住民からの苦情の有無	なし